

令和6年度 南区 区域まちづくり事業 事業概要

所属名【南保健センター】

事業名	子育て世代等外国人支援事業
事業目的	外国人家庭への支援には「言葉の壁」が常につきまとうことが大きな課題である。特に保健師など専門職が支援の中で扱う言葉は特殊であり、会話の内容も込み入ったセンシティブな内容が多いことから、多言語に対応できる対人通訳ツールを導入することで、情報が届きにくい子育て世代の外国人に対し、通訳や翻訳を介してコミュニケーションを円滑にし、情報の提供や支援の質を高める。また、子育てや健康づくりに関する資料などを母国語に翻訳することで、誰一人取り残さない、個に寄り添った「最大多様・最大幸福」のサービスを提供する。
事業内容	<ul style="list-style-type: none">・多国籍外国人への適切な子育て支援を行うため、タブレットによるテレビ電話などを用いた多言語に対応できる対人通訳ツールを導入する。 通訳可能な言語は以下のとおり。 英語、中国語、韓国語、ポルトガル語、スペイン語、ベトナム語、フィリピン（タガログ）語、タイ語、インドネシア語、ネパール語、フランス語、ヒンディー語、ロシア語。 <ul style="list-style-type: none">・外国人家庭への適切な支援を行うため、子育てや健康づくりに関する資料などをベトナム語・中国語・英語などに翻訳する。
実施場所	南保健センター・南区内
実施時期	通年
実施主体	南保健センター
事業効果	保護者へ生活や子育ての情報を正しく伝えられること以外に、保護者が専門職に母国語で相談できる機会があることで安心感が得られ、育児不安の軽減が期待できる。また、保護者からの相談を正しく通訳されることで、込み入った内容のセンシティブな相談にも対応することができる。外国人親子の健康づくり啓発を行うことができる。
活動指標	利用者の声、相談件数、相談時間の増加など
備考	